

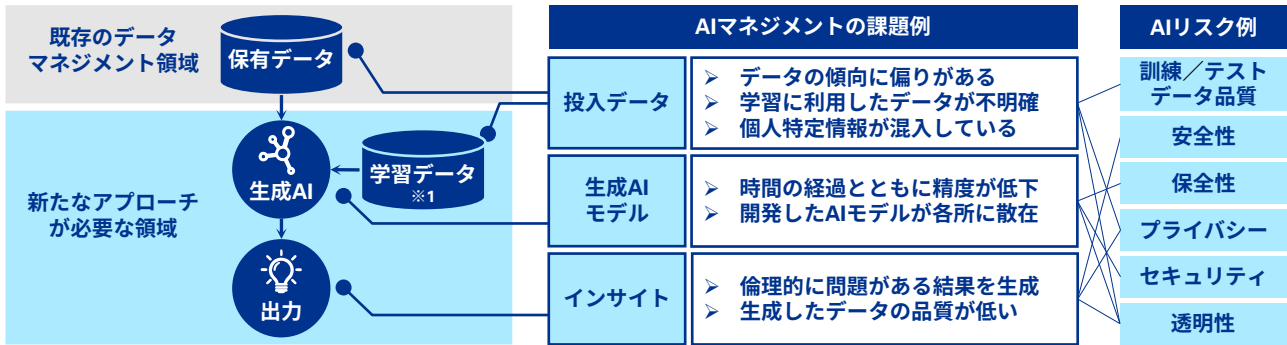
# AIデータマネジメント態勢構築支援

生成AIの登場によりデータ活用がさらなる隆盛を迎えるなか、企業の競争優位性を確保するためには、AIのインプットとなるデータの信頼性確保が重要です。また、社内外のデータとその活用機会の増加も見込まれるため、より一層効率的かつ効果的なデータマネジメントが求められています。KPMGは、生成AI/MLの業務・サービス活用を見据え、既存のデータマネジメントの考え方を拡張した新たなAIデータマネジメント態勢の構築を支援します。

## AIデータマネジメント態勢構築の意義

生成AIの登場によりデータ活用の裾野が広がっている昨今、「活用や精度向上に必要なデータが存在しない／在処がわからない」「利用したいデータが適した形式でない」等の新たな課題が生じており、生成AI活用を見据えたデータマネジメントの対応が必要となっています。また、生成AI活用

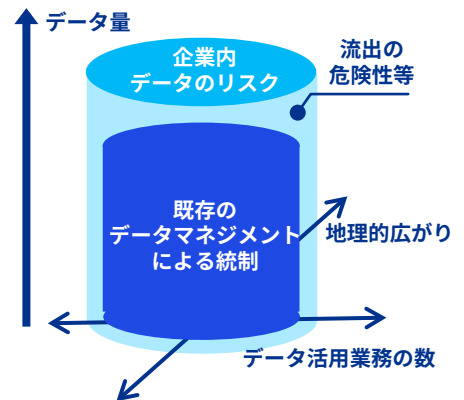
に際しては、投入データのみならず、AIモデルやアウトプット等、AIライフサイクル全体を見据えたAIマネジメントも考慮しなければなりません。両者はデータを介して深く関連しているため、これらに複合的なアプローチで取り組むためのAIデータマネジメントが必要です。



※1 検索やファインチューニング等、生成AIモデル精度向上のために利用するデータ

## 既存のアプローチにおける課題

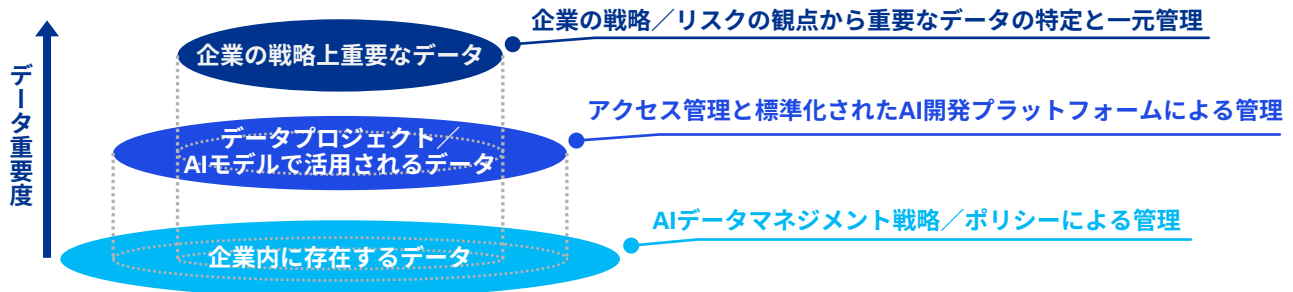
DXの進展に伴い、組織内に蓄積されるデータの量が今後も増加し続けることが予想されます。さらに、生成AIの登場によりデータ活用がより身近になったことで、データを活用する業務の数とバリエーションもさらに増えることが見込まれます。一方、データ利用者の個別要望に基づき各部署／業務のデータ管理担当者が場当たりに管理する手法や、特定のデータ管理部署が企業内の全データに対し均等にリソースを配分して管理する手法等の従来型アプローチのままでは、想定リスクを十分に低減するために相当な労力を要することになります。増え続けるデータに対して、従来のアプローチを抜本的に捉え直し、効率性および有効性を高める必要があります。



## KPMGの支援

KPMGは、各企業に整合するAIデータマネジメントのレベルを「データ重要度」と「管理手法」に応じて次の3つに分類し、企業にとって必要なAIデータマネジメント態勢の構築を支援します。

- 企業の戦略上重要なデータに対する特定と一元管理
- データプロジェクト/AIモデルで活用されるデータに対するアクセス管理および標準化されたAI開発プラットフォームによる管理
- 企業内に存在するデータに対するAIデータマネジメント戦略/ポリシーによる管理



## AIデータマネジメント態勢構築に向けたアプローチ

企業における現状の「AIデータマネジメント成熟度」を把握し、優先項目を特定のうえ、ガバナンスの全体像を定義し、スムーズな動き出しを支援します（戦略/ポリシーの構築）。次に、ルール/組織/ITソリューションを整備したうえで、AIデータマネジメントの実行をサポートします（実行態勢の構築）。

その後、特に重要なデータに対してはさらなる管理の強化を行いつつ（一元管理態勢の構築）、最新の技術動向や情勢に対応するために、継続的モニタリング態勢の構築を通じてAIデータマネジメント態勢の陳腐化防止を図ります（アカウントビリティ向上）。

AIデータマネジメント戦略/ポリシーの構築		現状把握/アカウントビリティ向上 AIデータガバナンス成熟度診断 AIデータガバナンス監査
企業内に存在するデータの管理	AIデータマネジメント戦略/ポリシー策定	
	データプロジェクト管理戦略/ポリシー策定	
	メタデータ基盤構築	
AIデータマネジメント実行態勢の構築		
データプロジェクト/AIモデルで活用されるデータの管理	AIデータマネジメント基盤構築	
	データプロジェクト管理態勢構築（ロール・属性・タグを活用）	
	AIプロジェクト/モデル管理態勢構築	
企業の戦略上重要なデータの管理	重要なデータの特定および一元管理態勢の構築	
	重要データに対するマネジメント方針策定	
	メタデータ定義・戦略策定	

本リーフレットで紹介するサービスは、公認会計士法、独立性規則及び利益相反等の観点から、提供できる企業や提供できる業務の範囲等に一定の制限がかかる場合があります。詳しくはKPMGコンサルティング株式会社までお問い合わせください。

## KPMGコンサルティング株式会社

T: 03-3548-5111

E: kc@jp.kpmg.com

kpmg.com/jp/kc

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供しよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2024 KPMG Consulting Co., Ltd., a company established under the Japan Companies Act and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved. C24-1049

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.